しょうけい館　企画展関連イベント

中高生・大学生による体験記朗読会

戦傷病者の妻や従軍看護婦の体験記をもとにした物語を朗読します

朗読者：千代田区立九段中等教育学校演劇部・法政大学アナウンス研究会

日　時：平成28年8月14日（日）13：30 ～ 15：30

場　所：千代田区役所 1 階　区民ホール

その他：当日参加自由・無料

演題

中高生の部

原作『干からびた象と象使いの話』（野坂昭如 作）

戦争中、エサがないので動物園の象が殺されることになった時、象使いのおじさんに連れられて山奥へ逃げたけれども、戦争が終わった時には…

原作「戦場の白衣」（『わたしたちの戦争体験 1 戦場』金治直美）

17 歳で従軍看護婦となり 7 年間、中国の戦場で傷ついたり病気になった兵士たちの看護をしたが、自分も病気になり、帰国途中で終戦を知る…

大学生の部

戦傷病者の妻たちの体験記

原作「夫との出会い、そして四十八年」

（『終戦六十年記念戦争体験記』青森県傷痍軍人会）

原作「主人と共に生き暮らした四十二年間」

（『戦傷病者等労苦調査事業報告書』財団法人日本傷痍軍人会）

原作『ゲゲゲの女房』（武良 布枝）

原作「我が家では未だ戦争は終わっていない」

（『戦傷病克服体験記録』財団法人日本傷痍軍人会）

原作「傷痍軍人の妻として」

（『戦傷病克服体験記録』財団法人日本傷痍軍人会）

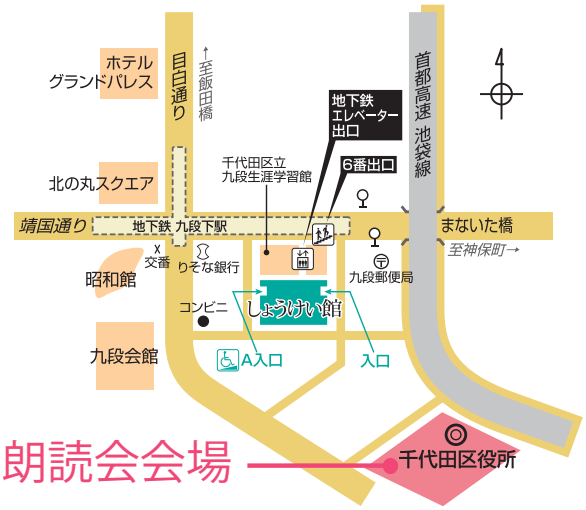
アクセス

千代田区役所　所在地

〒102-8688　東京都千代田区九段南 1-2-1

東京メトロ東西線・半蔵門線・都営新宿線

九段下駅から徒歩 5 分



しょうけい館
戦傷病者史料館
Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiersetc.

夫とともに歩んだ道